

# 平成31年度 総合的な学習の時間(みなみタイム)全体計画

海田町立海田南小学校

**児童の実態**  
 ・活動的であり、自己主張する力がある。  
 ・目的・目標を共有すると、大きな力を発揮する。  
 ・規範意識を高めていくことが求められる。

**地域の実態**  
 ・都市に隣接した住宅地であり、核家族の世帯が多い。  
 ・安全ボランティア等、学校へ大変協力的であり、保護者の授業参観への出席率も高い。  
 ・多様な価値観がある。

**学校教育目標**  
 考え 実践する 海田南っ子 JAK

**1 みなみタイムの目標**  
 自分の生活と地域の人・もの・こととのかかわり方について課題をもち、主体的・創造的・共同的に課題解決に取り組むことを通して、学び方やものの見方を身に付けるとともに、地域社会の一員としての役割や自己の学びのよさを自覚することのできる子どもを育成する。  
**《海田町について知り、海田町のよさを感じ、海田町が大好きな子どもの育成》**

**保護者の願い**  
 ・学力をしっかり身に付け、社会をたくましく生き抜く力を付けてほしい。  
 ・相手を思いやり、お互いに助け合い、責任感や協調性を高めてほしい。  
 ・進んで体力・運動能力の保持・増進に取り組み、体力を高めてほしい。

**地域の願い**  
 ・故郷を愛し、誇りをもち、未来の地域を担う人材を育ててほしい。  
 ・お互いに助け合い、素直な心をもって伸びてほしい。

## 2 育てようとする資質や能力及び態度

【主体性】自ら進んで課題を見つけ、解決しようとする力〈課題設定の能力〉〈学習への主体的、創造的な態度〉  
 【思考力】自分の考えをもち、学び合うことを通して考えを広げたり深めたりする力〈問題解決の能力〉〈学び方・ものの考え方〉  
 【自己理解】自分や友達の成長に気づき、次の学びへつなげようとする力〈自己の生き方〉

	3・4年	5・6年
① 学習方法に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>身近な地域の人・もの・ことに興味や関心をもち、そこから課題を見つけ、自分なりに選んだ方法で解決しようとする。</li> <li>課題に取り組む中で、学び方（情報の集め方・調べ方・まとめ方・報告や発表の仕方）を身に付ける。</li> <li>調べたことや学んだことを相手や目的に応じて分かりやすくまとめ、表現できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人・もの・こと（地域や自然・社会・文化）に興味関心をもち、そこから課題を設定し、効果的な方法や手順を考え、計画を立て、見直しをもって解決しようとする。</li> <li>課題解決を通して効果的に情報を活用し、学び方（情報の集め方・調べ方・まとめ方・報告や発表・討論の仕方など）を一層確かなものにする。</li> <li>調べたことや学んだことを相手や目的に応じてまとめ、効果的に表現できる。</li> </ul>
② 自分自身に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分に合った調べ方や体験活動で根気強く解決する。</li> <li>調べたことや学んだことを生活に生かすことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の生活を振り返り、調べたことや学んだことを生かそうとする。</li> <li>自己の将来を考え、夢や希望をもつことができる。</li> </ul>
③ 他者や社会に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>友達と協力し、地域の人々とかかわりから学ぶことができる。</li> <li>自分と地域とのつながりに気づき、地域と進んでかかわる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>他者や社会とかかわりに関すること</li> <li>友達と意見交流をし、自分の考えを深める。</li> <li>他者と協同して課題を解決する。</li> </ul>

## 3 各学年の主な内容及び学習活動

学年	課題学習	学習事項	学習対象	学習活動
3	福祉・地域	地域についての理解を深め、地域のよさを考える。 創立当時と現在の学校の様子を比べ、学校のよさや歴史を伝える。	○地域の施設（高齢者福祉施設など） ○身の回り的高齢者・障害者のための安全な町づくり ○学校の歴史	・海田町で自慢できることを見つけよう。（公共施設・地域ボランティアなど） ・町にあるやさしさを発見しよう。 ・創立当時の学校の様子について調べ、学校のよさや歴史を伝えよう。
4	キャリア・環境	自然環境や自然災害についての理解を深め、自分の生活との関わりを考える。 自分自身の成長に気づき、自分の将来（夢）を考える。	○身近な自然や地域の環境とそこに起きている環境問題 ○防災の大切さと自分たちの生活とかかわりについて考える。 ○自分自身の成長への気づき	・海田町の自然環境を調査しよう。 ・防災のために自分に出来ることを考え、取り組もう。（マイ防災袋作り） ・これまでの10年間を振り返ろう。
5	伝統文化	地域の一員として、地域の自然や伝統や文化を守り、受け継ごうとする。 宿泊体験を通して自分の成長に気づき、自分をとりまく人や物・自然に感謝の気持ちをもつ。	○地域の伝統や文化 ○宿泊体験での自分自身の成長への気づき、自分をとりまく人・環境	・海田町の伝統や文化を調べ、ガイドマップを作り、ガイドツアーをしよう。 ・宿泊体験の事前・事後の自分の成長を自覚しよう。
6	町づくり	地域の一員として、町づくりや地域活性化にかかわろうとする。	○町づくりや地域活性化のために取り組んでいる人々や組織	・町が抱えている課題を探そう。 ・子ども議会に向け、プレゼンテーションの準備をしよう。 ・実際に活動しよう。 ・5年生に報告会をしよう。

**4 指導方法**  
 ・児童の課題意識を連続・発展させる支援の工夫  
 ・個に応じた指導の工夫  
 ・体験活動の重視  
 ・協同する学習活動が必然的に生まれるような学習活動の展開  
 ・対話を中心とした個別支援の充実  
 ・言語活動を適切に位置付けた、体験の意味の自覚化

**5 学習の評価**  
 ・ポートフォリオを活用した評価の充実  
 ・観点別学習状況を把握するための評価基準の設定  
 ・個人内評価の重視  
 ・指導と評価の一体化の重視  
 ・学期末、学年末における指導計画の評価の実施

**6 指導体制**  
 〈校内の連絡調整と支援体制の確立（校内組織の整備）〉  
 ・全教職員による全校的支援体制の充実  
 〈外部との連携の構築〉  
 ・公共機関との連携や校外の人材情報の集積と効果的活用  
 ・他校との連携  
 〈学習環境の充実〉  
 ・図書室の機能の充実  
 ・パソコンルームの環境の充実と教師のICT活用指導力の向上

## 7 各教科等との関連

国語	豊かな体験や考えを表現する力	音楽	音楽活動をコミュニケーションの手段として活用する力	外国語活動	
算数	筋道を立てて問題を解決する力	図工	創造的に表現する力		豊かなコミュニケーションをする力
社会	社会的事象を進んで調べる力	家庭	生活をよりよくするために工夫しようとする力	特別活動	
理科	現象を科学的視野から見つめる力	体育	自らの生活行動の課題を改善しようとする力		集団の中で自他のよさを認め合い、協力し合う力
生活	身近な人や社会、自然とかかわる力	道徳	自分自身や他人、地域を大切にすること		